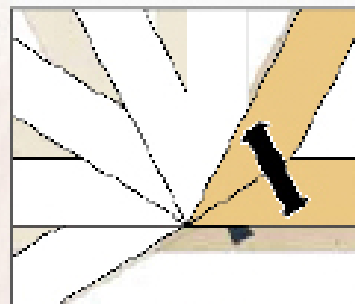
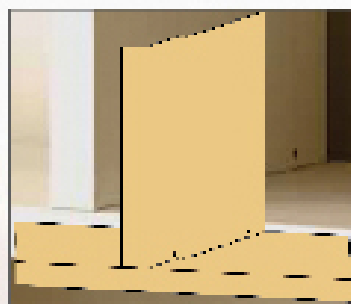


P-システム・レバークランプ方式『クラメックス(Clamex)』組立金具の特徴



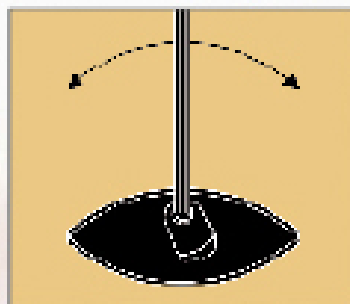
フレキシビリティ

直角接合だけでなく、22.5度(但し、板材が19mm厚の場合)から180度までの様々な角度での接合ができます。



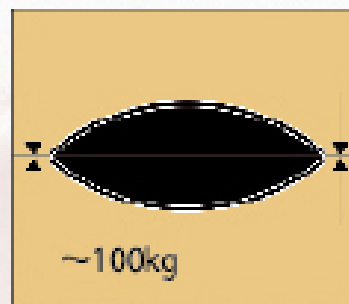
見た目は最小限

接合したり、分解する時の六角棒レンチを差し込む穴の直径は6mmと小さく、カバーキャップを使えばほとんど目立ちません。



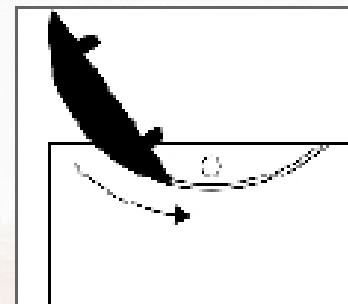
組立・分解が簡単

組立金具の組立や分解は六角棒レンチを約90度回すだけで非常に素早くできます。



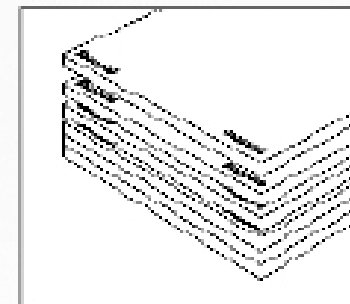
余裕の接合強度

接合部の引っ張り強度は木の材質にもよりますが、100kg前後の強度を確保できます。



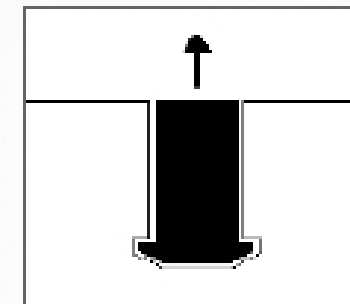
すばやい装着

組立金具の装着も簡単に、すばやくできます。T溝に金具を差し込むだけで、ネジや接着剤で固定する必要はありません。



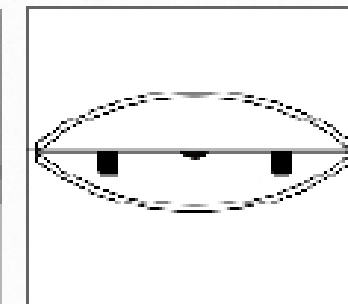
積み重ね可能

組立金具を装着しても、材料表面から飛び出していないので、材料を積み重ねても、別の材料を傷つけません。保管や輸送に便利です。



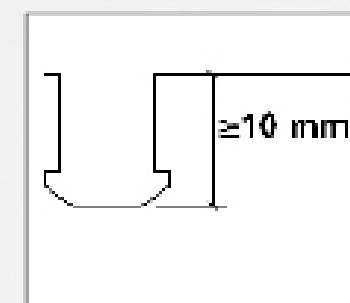
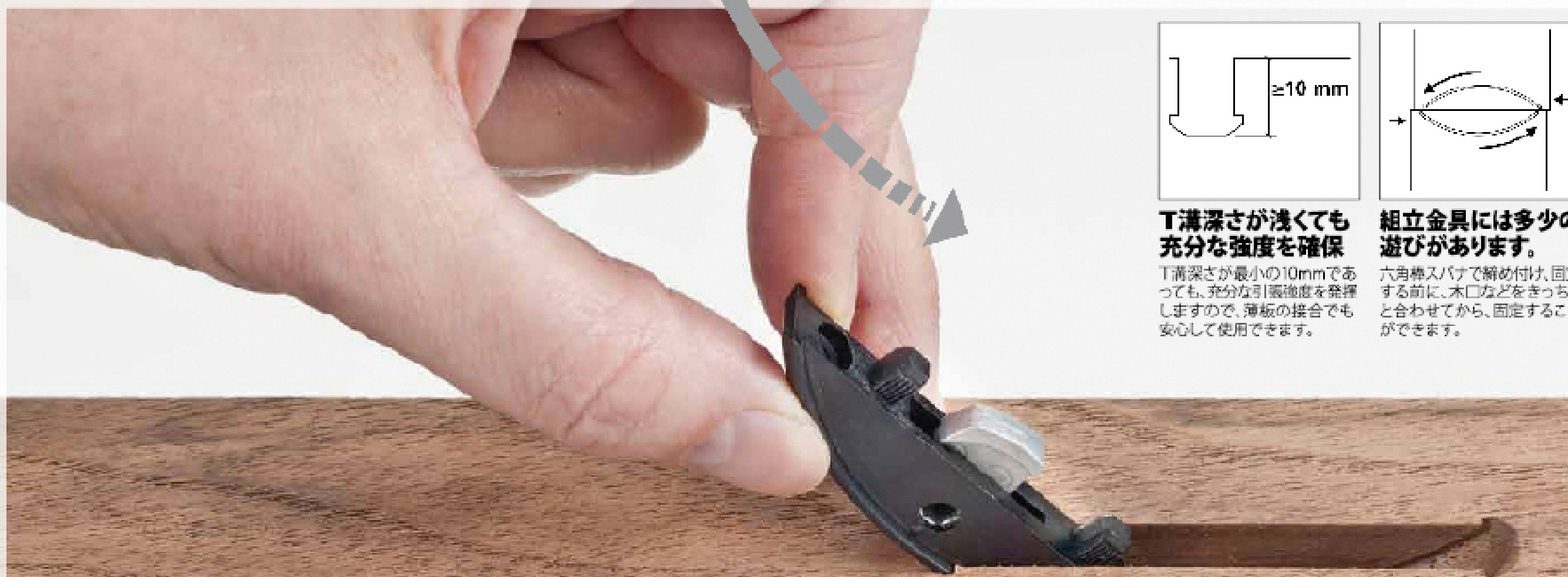
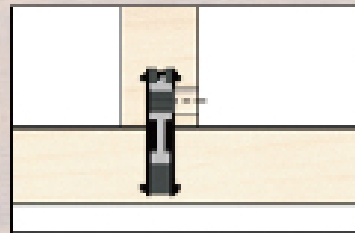
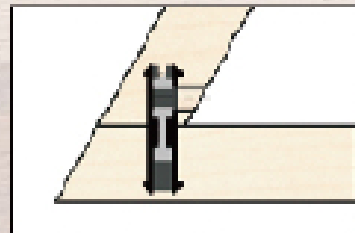
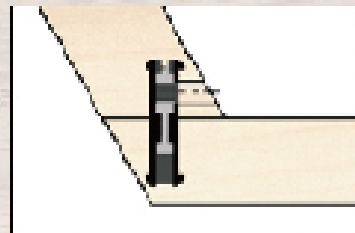
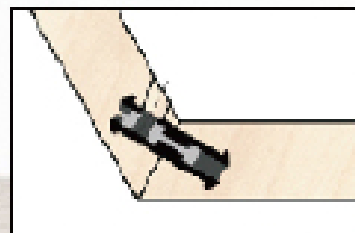
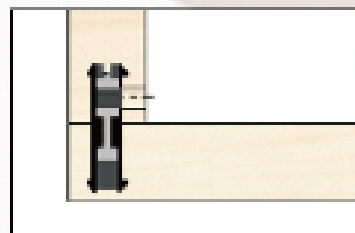
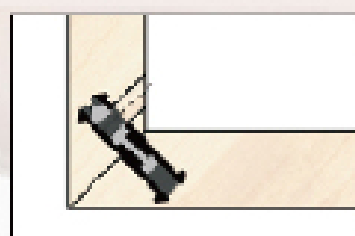
強度が出るT溝嵌合

組立金具は金属と高強度の樹脂でできているうえ、上の図のように嵌め込まれているので、安心して使えます。特にファルカタや桐のようにネジが効かない素材にも威力を発揮します。



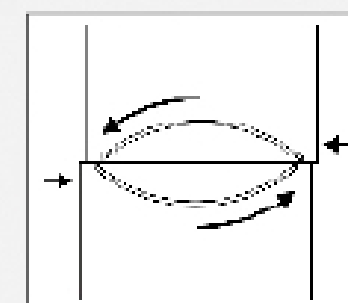
ねじれにも強い

組立金具にはねじれと変形を防ぐために突起部2カ所と中央の小さなリブが設けてあります。



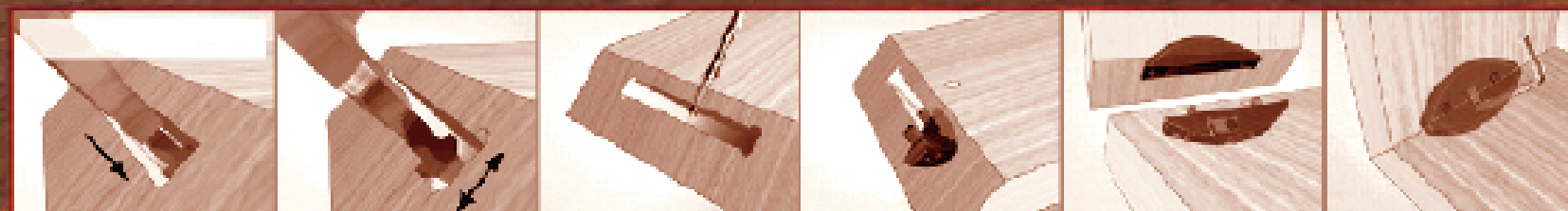
T溝深さが浅くても十分な強度を確保

T溝深さが最小の10mmであっても、十分な引張強度を発揮しますので、薄板の接合でも安心して使用できます。



組立金具には多少の遊びがあります。

六角棒レンチで締め付け、固定する前に、木口などをきっちりと合わせてから、固定することができます。

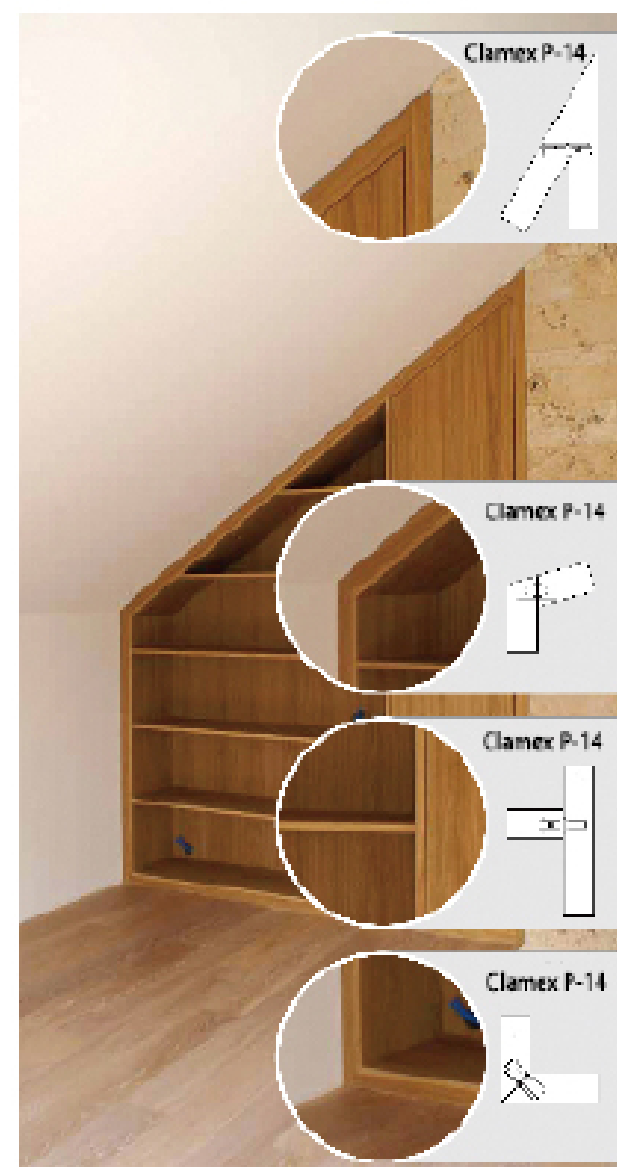
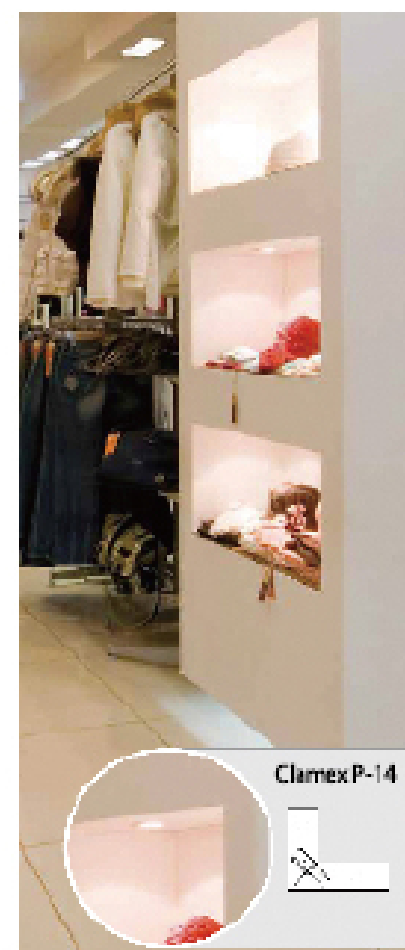


P-システムを採用した実例

実際に家具やフラッシュ家具、ノックダウン家具、店舗家具、インテリア、キャビネットなどに採用されています。

P-システムが採用された要因

- ・家具製品の差別化
- ・あらゆる角度での接合が可能
- ・金具装着部の加工が容易
- ・加工・組立時間の短縮
- ・ダボ継ぎに比べ、精度の確保が容易
- ・組立時の微調整が可能
- ・接着剤硬化時のクランプ留めが不要
- ・接着剤硬化中に次の作業に取りかかれる
- ・組立治具や、当て木が不要
- ・塗装時において部材や金具の取り外しが可能
- ・接合金具が目立たない
- ・品質管理が容易
- ・保管・輸送コストの低減
- ・入口やエレベーターが狭くても搬入可能
- ・現場での短時間組立
- ・熟練者を必要としない組立
- ・少人数での組立
- ・引っ越し時の分解・再組立が可能



ビスコ P-10